

授業科目 臨床医学 III

【担当教員名】 井上 弘樹	対象学年	2	対象学科	情報	
	開講時期	後期	必修選択	選択	
	単位数	2	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	◎	○	
【概要】 臨床医学総論で学んだ基礎を元に、主に内分泌、腎臓、血液、神経系領域における、各器官の機能及び、主要な疾病の病態生理と症状、診断過程、治療方法、経過と予後の概要を学習する。					
【学習目標】 1. 内分泌疾患の原因部位と病態について理解することができる。 2. 血液疾患の分類と治療の概要について理解することができる。 3. 腎疾患の病態と治療の概要について理解することができる。 4. 神経所見と関連する神経筋疾患の概要を理解することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	内分泌 I				
2	内分泌 II				
3	代謝				
4	血液 I				
5	血液 II				
6	血液 III				
7	血液 IV				
8	腎臓 I				
9	腎臓 II				
10	腎臓 III				
11	神経内科 I				
12	神経内科 II				
13	神経内科 III				
14	神経内科 IV				
15	まとめ				
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	コメディカルのための専門基礎分野 テキスト 内科学 (第3版)	北村 諭	中外医学社	2008・3,990円	
参考書	臨床病態学	佐藤良暢	南江堂	2000・5,040円	
その他の資料					
【評価方法】 定期試験 (筆記)		【履修上の留意点】 教科書に無い部分はスライドやハンドアウトなどで適宜補足する。 本科目のような分野では、知識を正確に用いることが求められる。そのためには日々学習を積み重ねることが必須であることをよく理解した上で、受講すること。 受講時に他の学生の学習の妨げとなる態度を取る者については、退室を命じることがある。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、各自掲示板などをみておくこと。			